

令和 元年 6 月 1 0 日

名古屋ブライダルビューティー専門学校
校長 塚本 紀之 殿

名古屋ブライダルビューティー専門学校 学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 伊地知 敦史

令和元年度学校関係者評価について、下記の通り評価結果を報告します。

記

1. 日 時 令和元年 6 月 5 日 (火) 1 0 時 3 0 分～1 2 時 0 0 分
2. 場 所 名古屋ブライダルビューティー専門学校 5 0 2 教室
3. 出席者 [委員 5 名]
伊地知 敦 史 一般社団法人エステティックグランプリ理事
田 中 賢一郎 TBC グループ(株)人事総務部採用課 課長
長 田 真 樹 (株)クレールコーポレーション 統括営業支配人
向 原 里 沙 (株)Plan・Do・See 人事課採用担当
青 木 淑 子 2 年ブライダルビューティー科保護者
[教職員 3 名] 校長 塚本 紀之
事務主任 秋野 健太
教務主任 竹中 詠美子
4. 実施方法 : 平成 3 0 年度自己評価報告書を基に、基準項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った (自己評価報告書等は事前に各委員送付済み)。さらに、業界各社の「働き方改革の実施策」および「業界動向」についても時間が許す限り、意見を伺った。詳しくは議事録を参照のこと。

学校関係者評価委員による評価シート

評価項目	評価	評価項目	評価
(1) 教育理念・目標	4	(6) 教育環境	3
(2) 学校運営	4	(7) 学生の受入れ募集	3
(3) 教育活動	3	(8) 財務	3
(4) 学修成果	3	(9) 法令等の遵守	3
(5) 学生支援	3	(10) 社会貢献・地域貢献	2

・適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1

各評価項目について

1 教育理念・目標

- ・教育理念・目標は教室に掲げられている。また、H31 新カリキュラム変更により職業実践的教育の質向上が高まるということから、今後に期待を込めて。

2 学校運営

- ・資格取得での実績向上、就職100%など教育はしっかり行われている。
- ・業務の効率化が常に検討されている。

3 教育活動

- ・一定の教育効果はあったと判断できる。

4 学修成果

- ・2年生は2年間で退学者0名、1年生は3名となった。

5 学生支援

- ・卒業生への支援体制も、学校に来ると話を聞いてくれるので、安心する。聞いてもらえると心強い。卒業後も相談しやすい雰囲気が学校にある。

6 教育環境

- ・限られた施設の中で産学連携を打ち出すことはよい発想だと思う。産業界の利用可能な部分をさらに探すとよい。

7 学生の受入れ募集

- ・SNS広報、重点高校とのパイプ作り、重要サロンへの就職実績作りなどを今後も続けるべきだと思う。
- ・金山は好立地だと思うので、やれることは何でも試みると良い。

8 財務

- ・単体で赤字ではあるが、やるべきことはやっているため評価は3とした。

9 法令等の遵守

- ・特に問題ないと判断した。

10 社会貢献・地域貢献

- ・本物挙式、学生サロンなど本物に近い活動を通じて技術、職業観、責任感、実際の業界動向などを身に付けることは良い職業訓練である。

以上